

100年前の 社会環境について

- 1 全米で自動車はたったの8千台のみ。そして舗装された道路の総延長は、144マイル(230キロメートル)のみ。(2012年の自動車総数は3台、2006年の舗装全長は4億3700万キロメートル、車社会に変貌)
- 2 殆どの都市で自動車制限時速は10マイル(16キロ)。(現在殆どの全米高速道路、時速制限は60マイル(96キロ))
- 3 たったアメリカ人の6%が高校を卒業していた。(2012年統計によれば、84%の人が高校卒業である)
- 4 全米でわずか230件の殺人事件が報告されている。(2010年の報告では全米14,768件の殺人事件があった、なんと恐ろしい増加である)

100年前の 人口、都市環境について

- 1 当時はアラバマ、ミシシッピ、アイオワ、テネシー州はカリフォルニア州より人口が多かった。カリフォルニア州は140万人のみで、全米で21番目であった。(2010年国勢調査によるとカリフォルニア州は3,725万人、全米人口は、3億1,390万人。なんとカリフォルニアは26倍にも増加している)
- 2 全米は45州のみで、アリゾナ、オクラホマ、ニューメキシコ、ハワイ、アラスカ州は星条旗に含まれていなかった。
- 3 ネバダ州ラスベガスの町人口は、たったの30人。(2010年の国勢調査によると市内で約60万人)

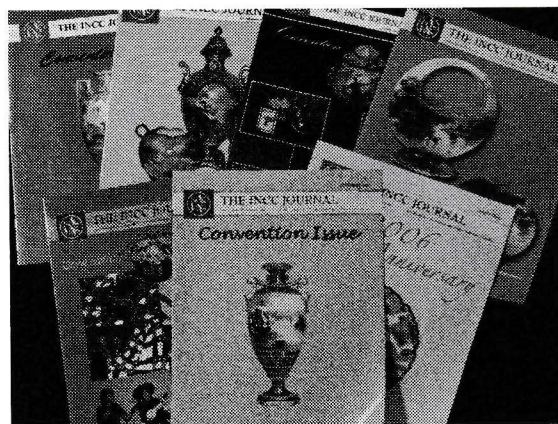
100年前の 世界環境について

- 1 世界で一番高い構造物は、フランスのエッフェル塔、324メートル。(現在は、ドバイのブルジュ ドバイ、829.8メートルが世界一)
- 2 カナダでは、外国からの貧しい人たちはいかなる理由に拘らず、入国が許されなかった。避難民のように入国し其の国の医療制度をただで受けることを禁止する法律が当時はあった。

以上が非常に興味深い記事の紹介です。

当時はライト兄弟が世界初飛行を成功させ、馬10頭分の値段、2,000ドルで自動車を一台買うことが出来、アメリカは農業生産国から工業生産国に、社会が大きく変わるときであった。

日本でも明治維新後人々の生活様式が大きく変わった。この時代に森村市左衛門は、森村組を創設し米国へ500万ドルの輸出をし、国内では銀行、学校、セラミック子会社を設立し森村財閥を築き上げた。もちろん成功の前には、いろいろの国内事業の失敗をしているが、それらの経験を生かした成功であった。アメリカ事業は、Old Noritakeの販売を小売から卸売業に変え、商売を進めたのも成功の一因であろう。(卸売りに変えた、理由のひとつにはアメリカで日本人がアメリカ個人との商売の難しさもあったのかなと勝手に想像する)当時の両国の状況、森村市左衛門の商売を思いはせながら、収集したOld Noritakeを見るのも楽しい。



世界に広げようJPSの輪 日本ポーセリン協会 (JPS) 新メンバー募集中!

現在、約50名のメンバーで当協会は運営しておりますが、オールドノリタケをはじめ近代輸出陶磁器の素晴らしさをもっと多くの方々に知って頂くため、また、その輪を広げる意味でメンバーを募集することになりました。目標会員数は100以上を予定しており、まだまだ目標人数には程遠いのですが、ホームページ・店頭、催事でのパンフレットの配布など今後、積極的に活動してゆきたいと考えております。メンバーの方々の知人で当協会にご興味がある方がおられましたら、是非、PR宜しくお願い致します。

先日、送付させていただきましたパンフレットの在庫がありますので、催事等でご必要の方は事務局までお問い合わせ下さい。